

新旧ラベル比較

67.5%硝酸 (20kg)

旧

67.5% 硝酸 医薬用外劇物

硝酸 含有量67.5% NET 20kg

危険

危険有害性情報

- 火災助長のおそれ、酸化性物質
- 吸入すると生命に危険
- 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
- 臓器(呼吸器系)の障害
- 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器系、歯)の障害

安全対策

- 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。
- 可燃物と混合を回避するために予防策をとること。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 取扱時の詳細は、安全データシート(SDS)を参照して下さい。

製造元 **要薬品株式会社**

本社：大阪市西区京町堀3丁目2番7号 お問い合わせ・連絡先：06-6445-0444

転用厳禁/残液を残さず、密閉して返却願います。

応急処置

- 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合:流水/シャワーで洗うこと。
- 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
- 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
- 火災の場合:消化するために適切な消化剤を使用すること。

保管

- 涼しい所/換気の良い場所で施設して保管すること。

廃棄

- 内容物は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

指針番号 157
国連番号 2031

新

67.5% 硝酸 医薬用外劇物

硝酸 含有量67.5% NET 20kg

危険

危険有害性情報

- 火災助長のおそれ、酸化性物質
- 金属腐食のおそれ
- 重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷
- 吸入すると生命に危険
- 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、歯の障害
- 水生生物に有害

安全対策

- 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- 衣類及び他の可燃物から遠ざけること。
- 他の容器に移し替えないこと。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

製造元 **要薬品株式会社**

本社：大阪市西区京町堀3丁目2番7号 お問い合わせ・連絡先：06-6445-0444

取扱時の詳細は安全データシート(SDS)を確認すること。
転用厳禁/残液を残さず、密閉して返却願います。

応急処置

- 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに流水で洗うこと。
- 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
- 物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。
- 火災の場合:消火するために適切な消火剤を使用すること。

保管

- 涼しい所/換気の良い場所で施設して保管すること。
- 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に密閉し保管すること。

廃棄

- 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

指針番号 157
国連番号 2031

新旧ラベル比較

67.5%硝酸 (200kg)

旧

医薬用外劇物

67.5% 硝酸

硝酸 含有量 67.5% NET 250kg

危険



危険有害性情報

- 火災助長のおそれ: 酸化性物質
- 吸入すると生命に危険
- 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- 臓器(呼吸器系)の障害
- 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器系、歯)の障害

安全対策

- 熱/火花/煙火/高温のもののような着火源から遠ざけること。
- 可燃物と混合を回避するために予防策をとること。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 取扱時の詳細は、安全データシート(SDS)を参照して下さい。

応急処置

- 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合: 流水/シャワーで洗うこと。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
- 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。
- 火災の場合: 消化するために適切な消化剤を使用すること。

保管

- 涼しい所/換気の良い場所で施設して保管すること。

廃棄

- 内容物は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

転用厳禁/残液を残さず、密閉して返却願います。

製造元  **要薬品株式会社**

本社: 大阪市西区京町堀3丁目2番7号 お問い合わせ: 連絡先: 06-6445-0444

指針番号 | 157 | 国連番号 | 2031

新

医薬用外劇物

67.5% 硝酸

硝酸 含有量 67.5% NET 250kg

危険



危険有害性情報

- 火災助長のおそれ: 酸化性物質
- 金属腐食のおそれ
- 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- 吸入すると生命に危険
- 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、歯の障害
- 水生生物に有害

安全対策

- 熱、高温のもの、火花、煙火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
- 衣類及び他の可燃物から遠ざけること。
- 他の容器に移し替えないこと。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

応急処置

- 飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに流水で洗うこと。
- 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用している場合は外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
- 物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。
- 火災の場合: 消化するために適切な消火剤を使用すること。

保管

- 涼しい所/換気の良い場所で施設して保管すること。
- 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に密閉し保管すること。

廃棄

- 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

取扱時の詳細は安全データシート(SDS)を確認すること。

転用厳禁/残液を残さず、密閉して返却願います。

製造元  **要薬品株式会社**

本社: 大阪市西区京町堀3丁目2番7号 お問い合わせ: 連絡先: 06-6445-0444

指針番号 | 157 | 国連番号 | 2031

新旧ラベル比較

62%硝酸 (20kg)

旧

62% 硝 酸 医薬用外劇物

硝酸 含有量 62% NET 20kg

危険



危険有害性情報

- 吸入すると生命に危険
- 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- 臓器(呼吸器系)の障害
- 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(呼吸器系、歯)の障害

安全対策

- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- 取扱時の詳細は、安全データシート(SDS)を参照して下さい。

転用厳禁/残液を残さず、密閉して返却願います。

応急処置

- 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合:流水/シャワーで洗うこと。
- 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
- 気分が悪いときは、医師の診断/手当てを受けること。

保管

- 涼しい所/換気の良い場所で施設して保管すること。

廃棄

- 内容物は都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

製造元  **要薬品株式会社**

本社: 大阪市西区京町堀3丁目2番7号 お問い合わせ・連絡先: 06-6445-0444 指針番号 157 国連番号 2031

新

62% 硝 酸 医薬用外劇物

硝酸 含有量 62% NET 20kg

危険



危険有害性情報

- 金属腐食のおそれ
- 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
- 吸入すると生命に危険
- 呼吸器の障害
- 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、歯の障害
- 水生生物に有害

安全対策

- 他の容器に移し替えないこと。
- 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
- 環境への放出を避けること。
- 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

取扱時の詳細は安全データシート(SDS)を確認すること。
転用厳禁/残液を残さず、密閉して返却願います。

応急処置

- 飲み込んだ場合:口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
- 皮膚(又は髪)に付着した場合:直ちに流水で洗うこと。
- 吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 眼に入った場合:水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- ばく露又はばく露の懸念がある場合:医師に連絡すること。
- 物質被害を防止するため流出したものを吸収すること。

保管

- 涼しい所/換気の良い場所で施設して保管すること。
- 耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に密閉し保管すること。

廃棄

- 内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に依頼して廃棄すること。

製造元  **要薬品株式会社**

本社: 大阪市西区京町堀3丁目2番7号 お問い合わせ・連絡先: 06-6445-0444 指針番号 157 国連番号 2031